MUSEmake公式オンラインサロン規約

この利用規約（以下、「本規約」とする）は、MUSEmake公式オンラインサロン運営事務局　LIP株式会社（以下、「サービス提供者」とする）がこのウェブサイト上で提供するサービス（以下、「本サービス」とする）の利用条件を定めるものとする。
登録ユーザー（以下、「ユーザー」とする）には本規約に従って本サービスを利用するものとする。

第１条（適応）
本規約は、ユーザーとサービス提供者との間における、本サービスの利用に関わる一切の関係に適用されるものとする。

第２条（利用登録）
登録希望者がサービス提供者の定める方法によって利用登録を申請し、サービス提供者がこれを承認することによって、利用登録が完了するものとする。
サービス提供者は、利用登録の申請者に以下の事由があると判断した場合、利用登録の申請を承認しないことがあり、その理由については一切の開示義務を負わないものとする。

（1）利用登録の申請に際して虚偽の事項を届け出た場合
（2）本規約に違反したことがある者からの申請である場合
（3）その他，サービス提供者が利用登録を相当でないと判断した場合

第３条（当サロン閲覧権限について）
ユーザーは、自己の責任において、本サービスの閲覧権限を管理するものとする。ユーザーは、いかなる場合にも、閲覧権限を第三者に譲渡または貸与することはできない。

第４条（利用料金および支払方法,自動更新等）
ユーザーは、本サービス利用の対価として、サービス提供者が別途定め、本ウェブサイトに表示する利用料金を、サービス提供者が指定する方法（クレジット決済）により支払うものとする。
クレジット決済の場合、ユーザーのPaypalアカウントから初回月額費の支払いが行われた時点で入会となる。
入会日の1ヶ月後を次回の請求日とする。
基本的に、毎月同日に請求されるが、入会日が29，30，31日のいずれかの場合、該当日がない月に限り翌月1日請求となる。
ユーザーから申し出がない場合、自動更新を継続するものとする。
更新期間は一ヶ月単位とする。

本サービスの料金は事前通知をもって変更することがある。
利用料金を変更した場合、本契約の契約期間中は、契約時の利用料金が適応されるが、次月の支払日において変更した料金が適応されるものとする。
直接ユーザーに対し利用料金等にかかわる領収書、通知書等を発行しないものとする。
金融機関の振込みへの領収書の発行は原則として行わない。
金融機関の振込明細書をもって領収書とする。

第５条（禁止事項）

ユーザーは本サービスの利用にあたり、以下の行為をしてはならない。
（1）法令または公序良俗に違反する行為
（2）犯罪行為に関連する行為
（3）サービス提供者のサーバーまたはネットワークの機能を破壊したり、妨害したりする行為
（4）サービス提供者のサービスの運営を妨害するおそれのある行為
（5）他のユーザーに関する個人情報等を収集または蓄積する行為
（6）他のメンバー又は第三者になりすまして、本サービスを利用する行為
（7）サービス提供者のサービスに関連して、反社会的勢力に対して直接または間接に利益を供与する行為
（8）サロン内コンテンツの転載・引用・拡散行為
（9）主宰者の事前の承諾なく、本サービスにより得た情報を転載又は引用及び他メディアへの掲載等第三者に開示する行為
（10）他のメンバー、主宰者、当サロン又は第三者の名誉、社会的信用、著作権、商標権、特許権、実用新案権、プライバシー権、肖像権、パブリシティ権その他の権利を侵害する行為、又は侵害するおそれのある行為
（11）他のメンバー、主宰者、当サロン又は第三者を誹謗中傷し、又は名誉もしくは信用を傷つける行為
（12）当サロンの許諾を得ない売買行為、オークション行為、金銭支払、その他の類似行為
（13）当サロンの許諾を得ない商品やサービスの広告、宣伝を目的とする行為、その他スパムメール、チェーンメール等の勧誘を目的とする行為
（14）配信コンテンツの著作権、商標権等の知的財産権その他の権利を侵害し、又は侵害するおそれのある行為（配信コンテンツを複製改変、公衆送信、送信可能化、アップロード、レンタル、上映又は放送する行為がこれに該当するが、該当事項はこれらに限られるものではないとする）
（15）本サービスを通じて取得した個人情報を第三者に提供する行為
（16）本サービスにより提供される情報を改ざん・消去する行為
（17）その他、サービス提供者が不適切と判断する行為

第6条（本サービスの提供の停止等）
サービス提供者は、以下のいずれかの事由があると判断した場合、ユーザーに事前に通知することなく本サービスの全部または一部の提供を停止、または中断することができるものとする。
（1）本サービスにかかるコンピュータシステムの保守点検または更新を行う場合
（2）地震、落雷、火災、停電または天災などの不可抗力により、本サービスの提供が困難となった場合
（3）コンピュータまたは通信回線等が事故により停止した場合
（4）その他、サービス提供者が本サービスの提供が困難と判断した場合
サービス提供者は、本サービスの提供の停止または中断により、ユーザーまたは第三者が被ったいかなる不利益または損害について、理由を問わず一切の責任を負わないものとする

第7条（利用制限および登録抹消）
サービス提供者は以下の場合には、事前の通知なくユーザーに対して本サービスの全部、もしくは一部の利用を制限し、またはユーザーとしての登録を抹消することができるものとする。
（1）本規約のいずれかの条項に違反した場合
（2）登録事項に虚偽の事実があることが判明した場合
（3）その他、サービス提供者が本サービスの利用を適当でないと判断した場合
サービス提供者は、本条に基づきサービス提供者が行った行為によりユーザーに生じた損害について、一切の責任を負わないものとする

第8条（免責事項）

サービス提供者の債務不履行責任はサービス提供者の故意または重過失によらない場合には免責されるものとする。
サービス提供者は何らかの理由によって責任を負う場合にも、通常生じうる損害の範囲内かつ有料サービスにおいては代金額（継続的サービスの場合には1か月分相当額）の範囲内においてのみ賠償の責任を負うものとする。
サービス提供者は本サービスに関して、ユーザーと他のユーザーまたは第三者との間において生じた取引、連絡または紛争等について一切責任を負わないものとする。

第9条（サービス内容の変更等）
サービス提供者はユーザーに通知することなく本サービスの内容を変更または本サービスの提供を中止することができるものとし、これによってユーザーに生じた損害について一切の責任を負わないものとする。

第10条（利用者による利用契約の解除）
ユーザーによる途中解約の際、解約月の支払済み料金等の返金は不可とする。
ユーザーからの退会・解約は、事務局へ連絡し手続きを進めるものとする。
解約手続きの完了をもって、当該サービスの利用契約が解除されるものとする。
ユーザーは自己の責任においてサービス提供者からの解約に関する通知を確認するものとする。ユーザーが本利用契約を解除した場合、サービス提供者は会員情報を速やかに消去する。

第11条（利用規約の変更）
サービス提供者は、必要と判断した場合にはユーザーに通知することなくいつでも本規約を変更することができる。

第12条（通知または連絡）
ユーザーとサービス提供者との間の通知、または連絡はサービス提供者の定める方法によって行うものとする。

第13条（権利義務の譲渡の禁止）
ユーザーはサービス提供者の書面による事前の承諾なく、利用契約上の地位または本規約に基づく権利もしくは義務を第三者に譲渡し、または担保に供することはできない。

第14条（個人情報の取り扱い）
本サービスでは個人情報について別途定めるプライバシーポリシーの定めに従い、取り扱うものとする。

第15条（準拠法・裁判管轄）
本規約の解釈にあたっては、日本法を準拠法とする。また、本サービスに関して紛争が生じた場合、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。